

平成22年度高鍋町事務事業評価表

◎事務事業の概要

事務事業名	町単独道路改良事業				開始年度		
基本目標	町道の整備				終了年度	永年	
担当課(局)	建設管理課	担当係	土木係	記入者	永友優一	評価者	芥田秀則
21年度決算	12,831	千円	22年度予算	176	千円	事業の実施方法	<input type="checkbox"/> 補助 <input checked="" type="checkbox"/> 単独
21年度人件費	1,166	千円	22年度人件費	289	千円	事業従事者数	0.16 人 0.04 人

◎事務事業の目的・内容

事業の目的	地区からの要望等により、狭小道路や未整備道路を改良することで安全快適な道路・交通網を整備する。
事業の内容	道路拡幅・舗装工事。

◎成果指標と活動指標

成果指標	成果指標名	何を狙い、どのような成果が得られたのか
	# 道路整備	道路整備を行うことで、交通安全に寄与した。
	2	
活動指標	活動指標名	どれほどの活動をしたのか、事業の手法、手順等を詳細に
	# 用地交渉	地権者に事業の説明を行い、用地収用の協力を得た。
	2	
	3	

◎達成状況

指標名		単位	20年度	21年度	22年度
成果指標	道路整備	目標値	4	3	0
		実績値	4	3	
		達成率	100.0%	100.0%	
	0	目標値			
		実績値			
		達成率	%	#DIV/0!	#DIV/0!
0	目標値				
	実績値				
	達成率	%	#DIV/0!	#DIV/0!	
活動指標	用地交渉	目標値	2	7	0
		実績値	2	7	
		達成率	100.0%	100.0%	
	0	目標値			
		実績値			
		達成率	%	#DIV/0!	#DIV/0!
0	目標値				
	実績値				
	達成率	%	#DIV/0!	#DIV/0!	

◎事務事業の評価

妥当性 (必要性)	◎目的からして町が行うべきか ◎同様の事業を他課・他団体で行っていないか ◎事業廃止による影響があるのか	町道であるので行うべき。
有効性	◎目標に対して成果は得られているか ◎成果向上のための改善余地があるか	道路の拡幅・改良を行うことで、交通安全に寄与する。
効率性	◎活動量の効果は上がっているか ◎経費や時間の削減余地があるか	補助事業の計画にあがっていない路線の改良・舗装を行い交通安全に寄与する
協働性	◎町民との協働の可能性はあるか (ボランティア・NPO等)	地権者の協力が不可欠である。

事務事業名	町単独道路改良事業	担当課(局)	建設管理課
-------	-----------	--------	-------

◎総合評価(今後の方向性を含む)

総合評価	◎担当者の方針に対する評価者としての所見 ◎統括者として、どのように事業を進めるべきと考えているか、等	各地域からの要望に対する対応は、現在の財政状況では非常に厳しいものがある。市街地については極力補助事業の取り組みにより対応したい。	今後の方向性					
			事業の方向性	拡充				
				現状維持			○	
				縮小				
				廃止				
		廃止	縮小	現状維持	拡充			
コスト								

事務事業評価委員会 評価欄	事業	現状維持	◎財政計画等との整合性を持って、計画的に改良していくべきである。 ◎単独工事は維持管理事業だけで、できるだけ補助工事に取り組むこと。
	コスト	現状維持	